

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢 仮	漢	仮						
1 学 期	①・各書体の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書の特質とその歴史、書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深める。 ②・漢字の古典の価値と根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉える。 ③・主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		○	「表現」篆書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 「鑑賞」篆書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	○	○	○	8	
	・篆書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫する。 ・篆書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉える。	① 教科書P.14「石鼓文」（大篆）を鑑賞し、小篆と比較して動きのある書風を感じ取る。		○	○			○	○	○	10
	隷書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体構成の技能を身につける。	教科書P.20「乙瑛碑」を鑑賞し、強調された波磔による重厚感のある書風を感じ取る。		○	○	「表現」隷書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 「鑑賞」隷書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	○	○	○	10	
	・隷書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫する。 ・隷書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉える。	教科書、参考資料テキストを参考にして臨書する。		○	○	「表現」漢字の書を構成するさまざまな要素や、隷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 「鑑賞」線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。	○	○	○	8	
2 学 期	・行書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体構成の技能を身につける。	①「集王聖教序」と「温泉銘」を比較・鑑賞し、行書の多彩な表現を感じ取る。		○	○	「表現」行書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 「鑑賞」行書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	○	○	○	10	
	・行書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫する。 ・行書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉える。	③「集王聖教序」における王羲之の書風の普遍的な魅力や、「温泉銘」の独特な結構、抑揚に富んだ線質から成る切れ味鋭い書風を鑑賞し、作品の特徴を理解する。		○	○	線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。 ●技能 行書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。	○	○	○	10	
3 学 期	漢字仮名交じりの書を構成するさまざまな要素や、名筆や現代のさまざまな書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解する。	教科書P.74-77の書作品を鑑賞し、それぞれの作品から受ける印象や、作品に表現された風景について想像したことを、グループで話し合う。	○		○	「線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。 ●技能 行書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。	○	○	○	8	
	線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深める。	教科書P.78-81の書作品を鑑賞し、「賀蘭汗造像記」「居延漢簡」「松風閣詩巻」「草書諸上座帖巻」それぞれの古典が生かされた書風や、漢字と仮名の調和、構成などを分析する。	○		○	技能 目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身につけている。	○	○	○	6 合 計 70	